

江口朴郎

（大分県）

西洋史學者。明治四十四年二月十九日佐賀縣生れ、

平成元年二月十五日歿（九二一死）。昭和八年東京帝國大學文学部西洋

歴史學科卒。翌年外務省嘱託、次いで姫路高等學校・第一高等學校各教

授を経て、二十八年東大教授、のち法政大學・津田塾大學各教授歴任。

マルクス主義を基礎とした現代史研究に當る。『江口朴郎著作集』全

五卷（昭和四十九年一五十年刊）がある。

著書『現代世界の史的構造』（合著・東大歴史學研究会編、昭和二十

二年十一月十五日電大協同組合出版部）、『近代主義批判』（合著・

伊豆山公編、昭和二十四年二月十日同友社）、『革命の理論・史論』

合著・二十世紀研究所編、昭和二十四年五月二十日思索社）、『トク

ンビー——人と史観』（合著・社会思想研究会編、昭和二十一年二月十

五日社会思想研究会出版部）、『世界史——西洋』（上原専棟共編、昭

和二十九年四月十日岩波書店「岩波小辞典」）、『帝國主義の時代』

（昭和四十四年一月）二十日岩波書店「岩波全書」）、『帝國主義時代

の研究』（昭和五十年一月二十一日岩波書店）、『世界史の現段階と

日本』（昭和六十一年四月二十四日岩波書店「世界歴史叢書」）等。